



大津市浜町1-38
滋賀銀行従業員組合
 TEL 077-525-5232
 TEL 077-521-2775
 FAX 077-525-5232
 http://www.biwa.ne.jp/~ffs/

仲間の切実な要求で 勝利を実感できる春闘に

全ての労働者の 賃金引上げ・底上げを

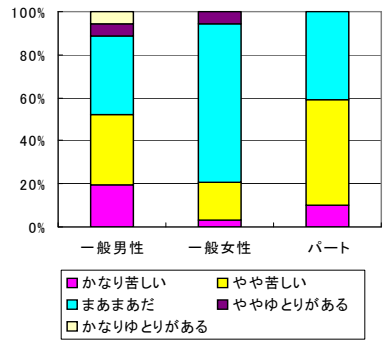
アメリカ型市場原理主義の失敗が、金融危機や世界同時不況を引き起こし、大恐慌さえ懸念される事態を引き起こしました。そのような情勢の中で、「職場と生活アンケート」に取り組みました。みなさん、ご協力いただきありがとうございます。

生活実感

「苦しい」
 一般男性 58.52%

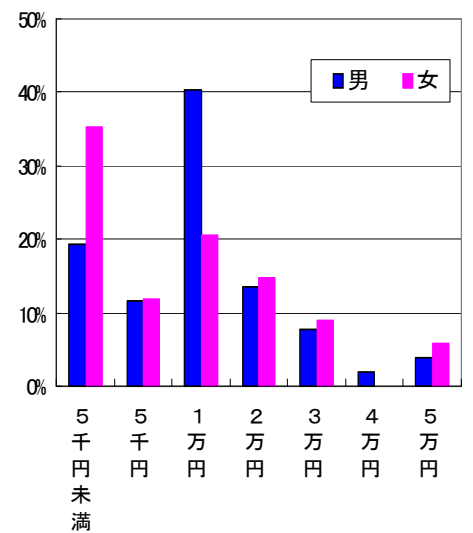
一般男性の36%が「まあだ」・33%が「やや苦しい」・19%が「かなり苦しい」を、一般女性の73%が「まあまあだ」・18%が「やや苦しい」・3%が「かなり苦しい」を、パートの48%が「やや苦しい」・40%が「まあまあだ」・10%が「かなり苦しい」を選びました。

「かなり苦しい」と「やや苦しい」を加えた「苦しい」層は、一般男性の52%・一般女性の21%・パートの58%が選び、昨年と比べると、一般男性が8%減少・一般女性が11%減少・パートが14%増加しました。



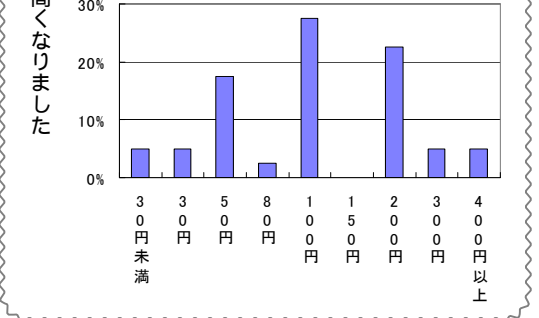
賃上げ要求額

一般男性の40%が「1万円」・19%が「5千円未満」・14%

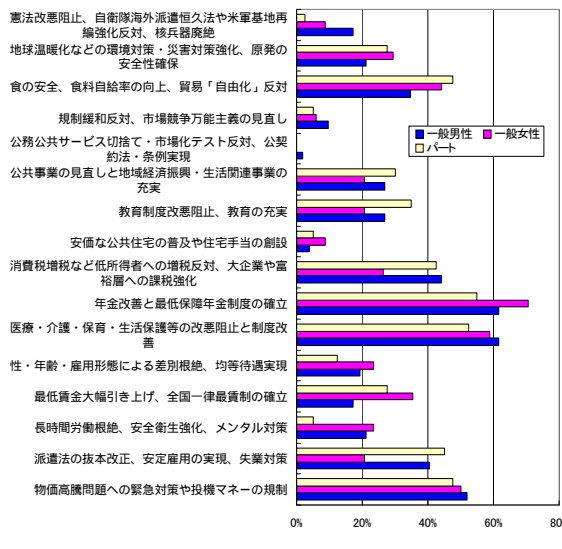


年金・医療・介護・保育制度の改善 投機マネーの規制など切実な要求

「100円」を28%が、「200円」を23%が選び、平均の要求額は、134円になり、昨年の平均要求額104円より30円高くなりました

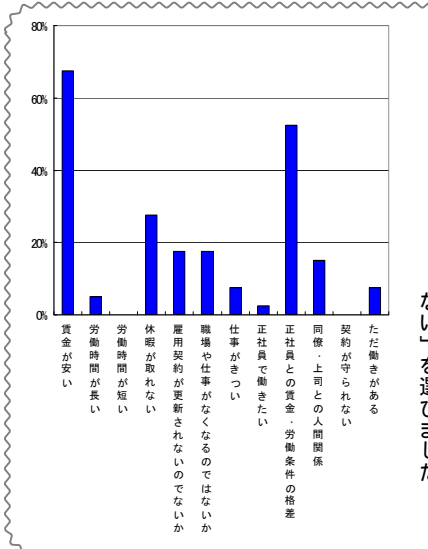


政府に対する要求では、年金改善と最低保障年金制度の確立を、一般男性の62%・一般女性の71%・パートの55%が、「医療・介護・保育・生活保護などの改善阻止と制度改善」を、一般男性の62%・一般女性の59%・パートの53%が、「物価高騰問題への緊急対策や投機マネーの規制を」、一般男性の52%・一般女性の50%・パートの48%が選びました。



パート

職場の実態
 特に不満・不安に
 感じていること



賃金不安
 正社員との格差 53.68%
 68%が「賃金が安い」を、53%が「正社員との賃金・労働条件の格差」を、28%が「休暇が取れない」を選びました。

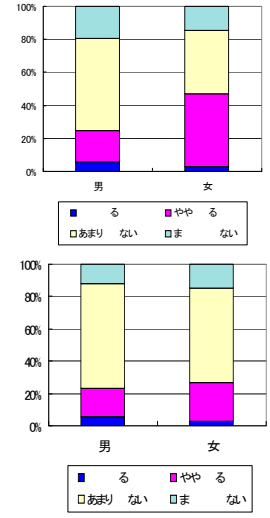
働き方について不安

今の働き方が続くと
身体がもたない
かもしれない
感じる「男性25%
女性47%

今の働き方が続くと
心の病になるかも
しれない
感じる「男性23%
女性26%

「強く感じる」を男性の6%・女性の3%が、「やや感じる」を男性の19%・女性の44%が選びました。
「強く感じる」と「やや感じる」を加えた「感じる」層は、男性の25%・女性の47%が選びました。

「強く感じる」を男性の6%・女性の3%が、「やや感じる」を男性の17%・女性の23%が選びました。
「強く感じる」と「やや感じる」を加えた「感じる」層は、男性の23%・女性の26%が選びました。

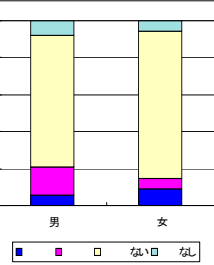


公正・公平な人事制度 生きがい働きのある職場を

960円低くなりました。

あなたのボーナスは
「変わらない」
「減った」
1274%
%

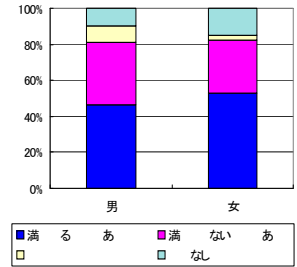
「変わらない」を、男性の71%・女性の79%が、



「減った」を、男性の15%・女性の6%が選びました。
「増えた」は、男性の6%・女性の9%でした。

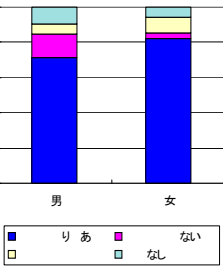
目標設定はあなたの
希望通りでしたか
「希望通り」76%
「希望通りでない」24%

「希望通りであった」を、男性の71%・女性の82%が、「希望に合わない」を、男



9月の結果は
どうでしたか
「満足する結果」
「満足できない」
3349%
%

「その他」には、「目標はありませぬ」などの意見がありました。

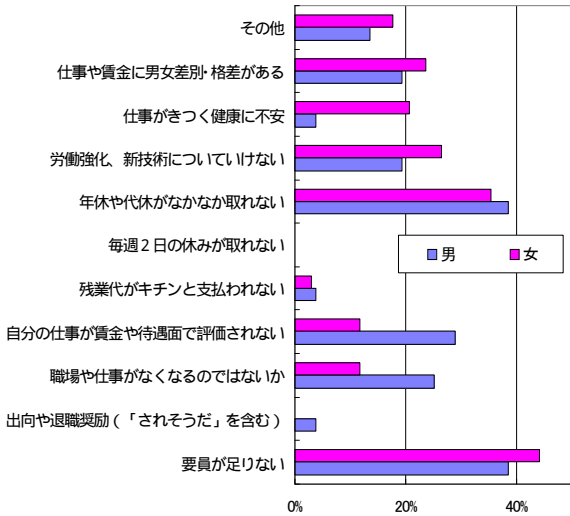


人員や休暇などに強い不満・不安

職場の実態
特に不満・
不安に感じて
いること

「要員が足りない」を、男子の39%・女性の44%が、「年休や代休がなかなか取れない」を、男子の39%・女性の35%が選びました。

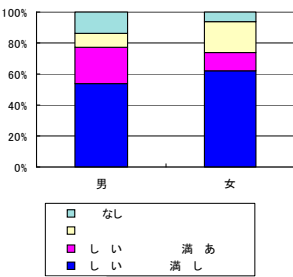
次に、男性の29%が「自分の仕事が賃金や待遇で評価されない」を、女性の27%が「労働強化新技術についていけない」を選びました。



「満足する結果であった」を、男性の46%・女性の53%を、「満足できない結果であった」を、男性の35%・女性の29%が選びました。「その他」には、「形骸化」「こんなものかとあきらめた」などの意見がありました。

面接を受けた
感想について
「満足した」57%
「不満だった」43%

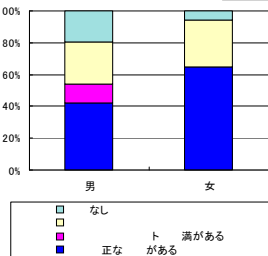
「話し合いの内容に満足した」を、男性の54%・女性の62%が、「話し合いの内容に不満であった」を、男性の23%・女性の12%が



「その他」には、「活用されていない」「形骸化」などの意見がありました。

育成ノートについて

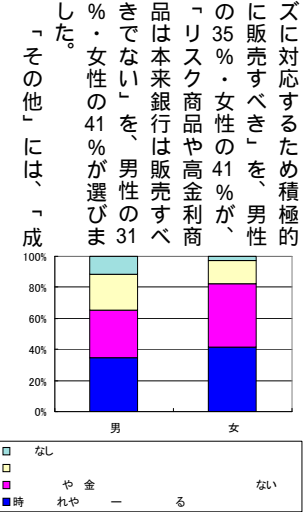
「その他」には、「活用



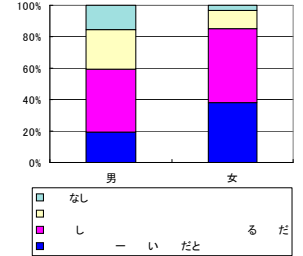
地域経済の再生・育成に 役立つ銀行を

投信などリスク商品
取り扱わないこと
「積極的に販売」37%
「販売すべきでない」35%

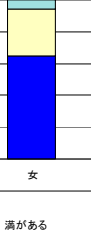
「時代の流れや顧客ニーズに対応するため積極的に販売すべき」を、男性の35%・女性の41%が、「リスク商品や高金利商品は本来銀行は販売すべきでない」を、男性の31%・女性の41%が選びました。



「もう少し地域経済に目を向けた方向に変えるべきだ」を、男性の40%・女性の47%が選び、「現在の方針が一番よい方向だと思う」を、男性の19%・女性の38%が選びました。



「適正な指導」51%
「毎月適正な指導がある」を、男性の42%・女性の65%が、「毎月の指導コメントに不満がある」を、男性の12%が選びました。



されていない」「形骸化」「ありません」「毎月はないです」などの意見がありました。